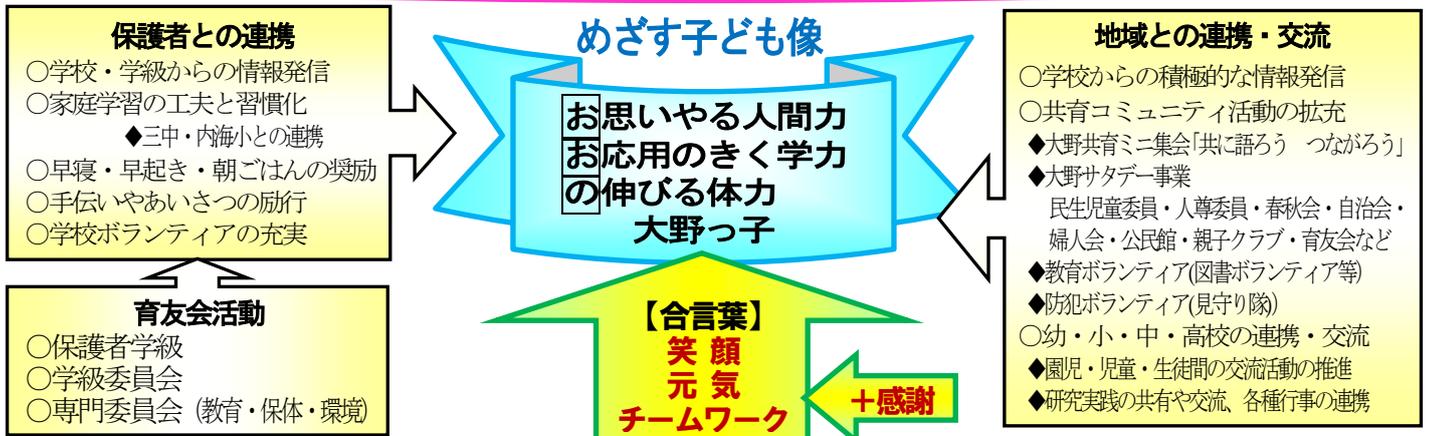
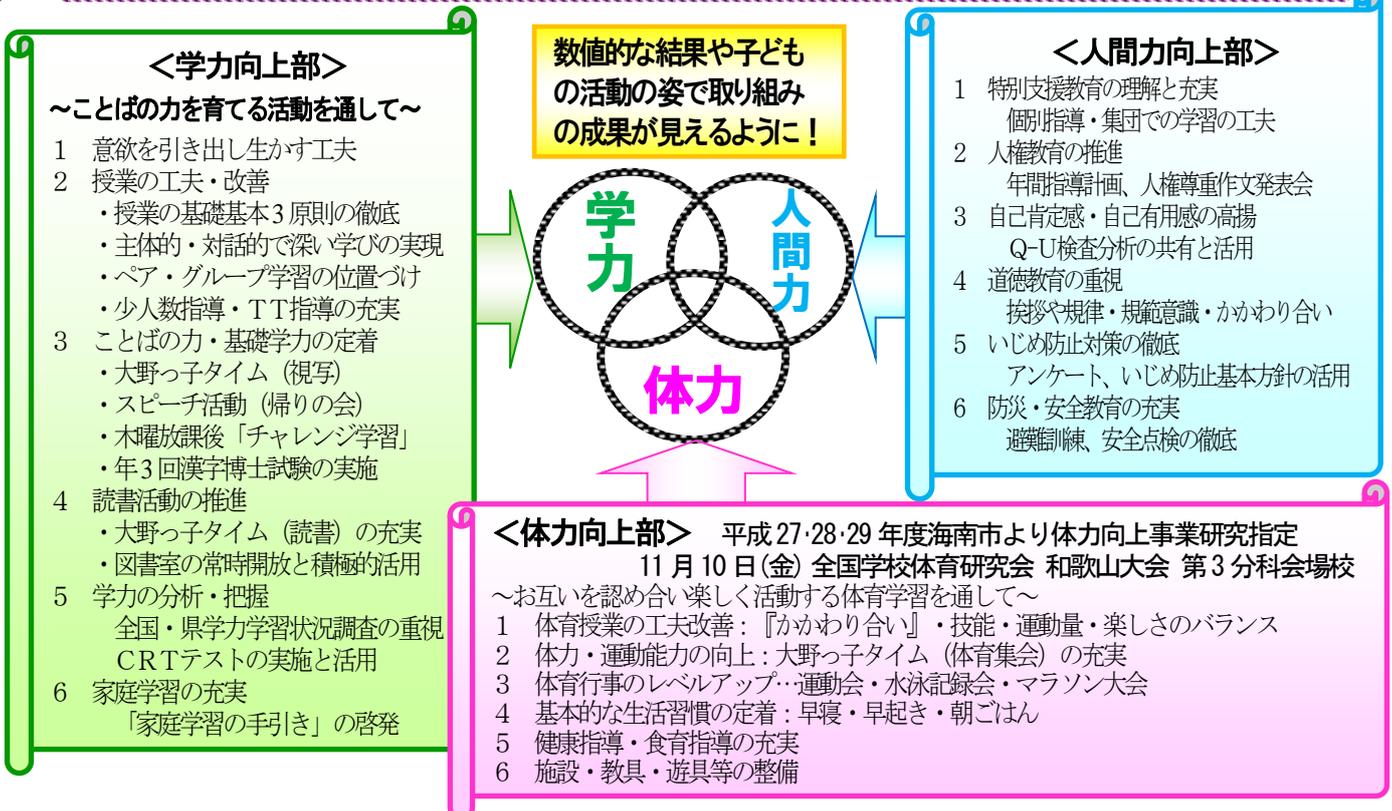


学校教育目標

一人ひとりを生かし 心身ともに健康で 自ら学ぶ力を育てる



H29 研究主題 互いに認め合い、運動の楽しさとできる喜びを実感できる体育
— かかわり合い、高め合う大野っ子をめざして —



= 平成 29 年度における具体的手だて =

- キーワード『かかわり合い』** 子ども同士、子どもと先生、こどもと家族、こどもと地域、先生同士、保護者と先生、地域と先生、保護者同士、保護者と地域、地域の皆さん同士
- ◇ 児童の主体性・協働性の向上
 - ・『かかわりあい』を柱に、児童相互が主体的積極的に思いを伝え合い高め合う授業づくり
 - ・大野っ子タイムの充実（月：読書、火：集会、水：体育、木：基礎学力、金：体育）
 - ・ことばの力・基礎学力の定着（視写、学力UP放課後「チャレンジ学習」毎週木曜日・4.5.6年生対象等）
 - ◇ 教職員の同僚性の高揚と研究体制の確立【体力向上・学力向上に向けて】
 - ・体育を主とする研究主題に沿った授業展開（ペア・グループによる協同的な学び）の工夫
 - ・低・高学年部会を基盤とした授業研究（部会での練り合い、大・小研究授業）の充実
 - ・Q-Uテスト・全国及び県学力学習状況調査・CRTテストの分析・共有・活用
 - ◇ 家庭や地域とのつながりの強化
 - ・家庭学習の充実・徹底（三中・内海小との連携による「家庭学習の手引き」の活用）
 - ・共有コミュニティ活動の拡充（共有ミニ集会、サタデー事業、図書館・家庭科等の授業サポート）